

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社カーチスホールディングス
 コード番号 7602 URL <http://www.carchs-hd.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 富田 圭潤
 (氏名) 高田 知行

TEL 03-5625-7635

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	21,085	△14.3	208	—	224	—	198	—
21年3月期第3四半期	24,595	—	△508	—	△422	—	△3,032	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	0.84	—
21年3月期第3四半期	△12.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	5,767	1,537	26.4	6.45
21年3月期	6,472	1,323	20.5	5.61

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 1,521百万円 21年3月期 1,323百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年3月期	—	0.00	—		
22年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,700	△10.9	360	—	385	—	300	—	1.27

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(注)詳細は4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	235,987,091株	21年3月期	235,987,091株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	61,428株	21年3月期	61,325株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	235,925,701株	21年3月期第3四半期	235,925,803株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成21年10月30日に公表いたしました通期の業績予想は本資料において修正しておりません。

2. 前連結会計年度より、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準 第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年12月31日)において、当社グループ主要部門である中古車流通業界は、前期から継続する不透明な景気の見通しによる個人消費の低迷やユーザーの自動車保有率低下及び自動車使用期間の長期化により、中古車登録台数は低い水準となり、厳しい状況となっております。そのような経済環境の中、当社は収益を見込める大都市圏を中心とした効率的な出店を再開しましたが、売上高は前期推進した不採算店舗の閉鎖による減少を補うには至らず、前年同期比14.3%減となりました。

しかしながら、今期推進している粗利益重視とコスト削減は着実に効果を表し、粗利益率は前年同期比2.0%増、販売管理費は前年同期比19.2%減となりました。また、前事業年度に組成した自動車関連事業者向け会員制サービスである「カーチス友の会」は、サービスを拡充した「カーチス倶楽部」へと発展・進化したことにより、自動車事業者向け販売が好調に推移いたしました。従前、第3四半期連結会計期間は業績が伸び悩み損失を計上する傾向にありましたが、前述の施策が功を奏し、当第3四半期連結会計期間は営業利益、経常利益ともに黒字を確保することが出来ました。

また、CMSによる寄託金に係る債務者からの破産配当予定額が、想定を上回る見通しとなったため、貸倒引当金戻入益49百万円を特別利益として計上いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間は、売上高21,085百万円、営業利益208百万円、経常利益224百万円、四半期純利益198百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は5,767百万円となり、前連結会計年度末と比べ704百万円減少いたしました。その主な要因としては、売掛金の減少額671百万円によるものであります。

また、負債合計は4,229百万円となり前連結会計年度末と比べ、918百万円減少いたしました。主な要因としては買掛金の減少114百万円、未払金の減少94百万円、店舗閉鎖損失引当金の減少350百万円、負ののれんの減少43百万円があったことによります。

なお、純資産は1,537百万円となり、自己資本比率は26.4%となっております。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前連結会計年度末の資金に比べて680百万円減少し、795百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果減少した資金は、383百万円となりました。主な要因としては、税金等調整前四半期純利益221百万円の計上や売上債権の減少716百万円があった一方で、未払金の減少99百万円、店舗閉鎖引当金の減少350百万円、及び棚卸資産の増加218百万円、仕入債務の減少171百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は、296百万円となりました。主な要因としては、貸付金の回収による収入60百万円や差入敷金保証金の回収による収入16百万円があったものの、投資有価証券の取得による支出200百万円、有形固定資産の取得による支出70百万円、及び差入敷金保証金の差入による支出66百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は0百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期においては業績予想の修正をしておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等の計上基準については、一部簡便的な方法を採用しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	805,736	1,481,649
受取手形及び売掛金	307,937	979,879
商品	1,713,242	1,488,340
貯蔵品	5,008	4,693
短期貸付金	986,301	1,000,000
その他	277,345	163,333
貸倒引当金	△440	—
流動資産合計	4,095,132	5,117,896
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,479,660	1,439,004
減価償却累計額	△1,139,675	△1,061,583
建物及び構築物(純額)	339,984	377,420
土地	232,200	232,200
その他	112,362	102,899
減価償却累計額	△85,414	△81,850
その他(純額)	26,947	21,049
有形固定資産合計	599,133	630,669
無形固定資産		
その他	30,482	17,553
無形固定資産合計	30,482	17,553
投資その他の資産		
投資有価証券	237,545	37,295
破産更生債権等	6,936,442	6,933,799
差入敷金保証金	586,877	507,096
CMSによる寄託金	11,932,623	11,932,623
その他	20,623	13,597
貸倒引当金	△18,671,479	△18,718,272
投資その他の資産合計	1,042,633	706,139
固定資産合計	1,672,249	1,354,362
資産合計	5,767,381	6,472,259

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	235,286	349,734
短期借入金	45,003	30,003
未払金	316,519	411,498
未払法人税等	47,179	77,139
店舗閉鎖損失引当金	1,168,848	1,519,089
訴訟損失引当金	1,871,615	1,910,952
製品保証引当金	29,737	38,707
その他	444,958	701,293
流動負債合計	4,159,149	5,038,418
固定負債		
預り保証金	5,550	4,150
負ののれん	62,534	105,828
その他	2,457	—
固定負債合計	70,542	109,978
負債合計	4,229,691	5,148,396
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,447,805	14,447,805
資本剰余金	7,555,702	7,555,702
利益剰余金	△20,478,101	△20,675,899
自己株式	△3,749	△3,745
株主資本合計	1,521,657	1,323,862
少数株主持分	16,033	—
純資産合計	1,537,690	1,323,862
負債純資産合計	5,767,381	6,472,259

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	24,595,752	21,085,255
売上原価	20,146,070	16,871,107
売上総利益	4,449,681	4,214,147
販売費及び一般管理費	4,958,171	4,005,350
営業利益又は営業損失(△)	△508,489	208,796
営業外収益		
受取利息	11,108	6,542
受取配当金	1,208	360
受取手数料	57,142	—
負ののれん償却額	—	43,293
雑収入	20,314	17,124
営業外収益合計	89,773	67,320
営業外費用		
支払利息	—	1,116
租税公課	—	41,654
雑損失	3,552	8,881
営業外費用合計	3,552	51,653
経常利益又は経常損失(△)	△422,267	224,463
特別利益		
賞与引当金戻入額	10,211	—
固定資産売却益	33,899	—
貸倒引当金戻入額	3,150	44,886
関係会社株式売却益	—	2,171
特別利益合計	47,261	47,057
特別損失		
固定資産除却損	7,997	3,017
リース解約損	1,041	7,017
減損損失	366,582	—
店舗閉鎖損失	40,378	—
店舗閉鎖損失引当金繰入額	2,054,473	—
訴訟損失引当金繰入額	143,625	40,163
過年度製品保証引当金繰入額	4,390	—
特別損失合計	2,618,489	50,197
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△2,993,495	221,323
法人税等	38,771	26,541
少数株主損失(△)	—	△3,485
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△3,032,267	198,267

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)
売上高	6,255,205	7,016,671
売上原価	5,071,492	5,724,792
売上総利益	1,183,712	1,291,878
販売費及び一般管理費	1,330,005	1,286,452
営業利益又は営業損失(△)	△146,293	5,426
営業外収益		
受取利息	5,719	8
受取配当金	325	—
受取手数料	42,857	—
負ののれん償却額	—	14,431
雑収入	2,573	3,817
営業外収益合計	51,475	18,256
営業外費用		
支払利息	—	467
雑損失	606	1,030
営業外費用合計	606	1,497
経常利益又は経常損失(△)	△95,424	22,185
特別利益		
固定資産売却益	33,182	—
貸倒引当金戻入額	—	49,437
店舗閉鎖損失引当金戻入額	5,726	—
訴訟損失引当金戻入額	23,500	—
関係会社株式売却益	—	1,026
特別利益合計	62,409	50,463
特別損失		
固定資産除却損	5,846	—
リース解約損	444	7,017
店舗閉鎖損失	24,473	—
特別損失合計	30,764	7,017
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△63,778	65,630
法人税等	12,858	5,006
少数株主利益	—	1,607
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△76,637	59,016

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△2,993,495	221,323
減価償却費	154,469	112,074
負ののれん償却額	—	△43,293
減損損失	366,582	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,150	△49,437
賞与引当金の増減額(△は減少)	△181,000	△2,000
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	1,513,527	△350,240
訴訟損失引当金の増減額(△は減少)	108,625	△39,337
製品保証引当金の増減額(△は減少)	42,677	△8,969
受取利息及び受取配当金	△12,316	△6,902
支払利息	—	1,094
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△165
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△2,171
有形固定資産売却損益(△は益)	△33,899	—
有形固定資産除却損	7,997	3,017
売上債権の増減額(△は増加)	752,017	716,071
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,516,890	△218,762
仕入債務の増減額(△は減少)	△456,875	△171,508
未払金の増減額(△は減少)	△264,674	△99,655
未払消費税等の増減額(△は減少)	—	△69,619
その他	183,577	△278,865
小計	700,954	△287,348
利息及び配当金の受取額	12,316	4,766
利息の支払額	—	△1,094
法人税等の支払額	△50,461	△99,792
営業活動によるキャッシュ・フロー	662,809	△383,468
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△10,000
投資有価証券の取得による支出	—	△200,250
有形固定資産の取得による支出	△250,008	△70,240
有形固定資産の売却による収入	52,310	—
無形固定資産の取得による支出	△13,530	△12,242
長期前払費用の取得による支出	△514	△12,368
出資金の売却による収入	—	400
敷金及び保証金の差入による支出	△8,335	△66,673
敷金及び保証金の回収による収入	22,832	16,947
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△1,447
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	1,057
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	—	△1,542

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
預り保証金の返還による支出	—	△600
貸付けによる支出	△2,000,000	—
貸付金の回収による収入	1,000,000	60,000
その他	△16,302	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,213,547	△296,960
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△1	△3
新株予約権の発行による収入	30,140	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	30,138	△3
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△520,598	△680,432
現金及び現金同等物の期首残高	1,915,713	1,481,649
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△5,479
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,395,114	795,736

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)

自動車関連事業の売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)

	自動車 関連事業 (千円)	不動産 関連事業 (千円)	その他 関連事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	20,975,921	109,333	—	21,085,255	—	21,085,255
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	40,497	—	40,497	△40,497	—
計	20,975,921	149,831	—	21,125,753	△40,497	21,085,255
営業利益又は営業損失(△)	66,419	146,884	△4,506	208,796	—	208,796

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。